

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	40110
----------	-------

1. 開設大学	福山大学 経済学部	開講場所 (キャンパス・施設)	本学																
2. 科目名	現代社会と経済																		
	学問分野	番 号	名 称																
3. 担当教員	平田 宏二 経済学科 教授																		
4. 開講学期	後期 週1コマ																		
5. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和2年9月23日(水)～令和3年1月20日(水) 9時00分～10時30分																		
個別開講日	1回目 9/23	2回目 9/30	3回目 10/7																
	7回目 11/4	8回目 11/11	9回目 11/25																
	13回目 1/6	14回目 1/13	15回目 1/20																
6. 募集定員	10人(総授業定員 200人)																		
7. 科目内容・ 授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1 景気とは 成長のメカニズム</td> <td>2 雇用と失業</td> </tr> <tr> <td>3 お金と向き合う</td> <td>4 お金を運用する</td> </tr> <tr> <td>5 将来に備える</td> <td>6 税金と消費税</td> </tr> <tr> <td>7 社会保障費(小テスト)</td> <td>8 投資</td> </tr> <tr> <td>9 世界経済</td> <td>10 国の財政 (小テスト)</td> </tr> <tr> <td>11 地方財政</td> <td>12 民主政治</td> </tr> <tr> <td>13 日本の政治機構</td> <td>14 環境・資源(課題レポート)</td> </tr> <tr> <td>15 国際社会</td> <td></td> </tr> </table> <p>経済に関しては、私たちの生活と関連づけながら、また現代社会では、我が国、世界で環境・資源など大きな課題となっているテーマについてわかり易く学修を進めます。</p>			1 景気とは 成長のメカニズム	2 雇用と失業	3 お金と向き合う	4 お金を運用する	5 将来に備える	6 税金と消費税	7 社会保障費(小テスト)	8 投資	9 世界経済	10 国の財政 (小テスト)	11 地方財政	12 民主政治	13 日本の政治機構	14 環境・資源(課題レポート)	15 国際社会	
1 景気とは 成長のメカニズム	2 雇用と失業																		
3 お金と向き合う	4 お金を運用する																		
5 将来に備える	6 税金と消費税																		
7 社会保障費(小テスト)	8 投資																		
9 世界経済	10 国の財政 (小テスト)																		
11 地方財政	12 民主政治																		
13 日本の政治機構	14 環境・資源(課題レポート)																		
15 国際社会																			
8. 受講料	無料																		
9. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし																		
10. 学習記録	交付する		交付しない																
11. 科目等履修生	受け入れる																		
	単位数	単位																	
	受入学年	高校 2年生以上(二次募集時 年生)																	
	試験・評価																		
	特記事項																		
12. 開講条件※1 あり・ない	① 最少開講人数 (人) ② 不開講通知日 (7月10日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月11日(土)以降の開講科目は6月末まで)																		
13. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 初回(9月23日)の集合場所: 本学1号館3階経済・人間文化学部事務室 筆記用具を持参してください。																		
14. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。																		

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。